

文学部客員教授講演会

モノローグとダイアログまたは独白と対話

今年度より文学部客員教授にご就任いただいたコラムニスト小田嶋隆先生に、現代日本における会話・対話について、ご講演いただきます。

とりあげていただく予定のトピックは

- ・日本語の文章における会話体の拡大傾向
- ・ネット、SNS、メール、LINE の日常化による、若年世代のショートセンテンス 運営能力の向上
- ・会話体のふたつの流儀：モノローグ（独白）とダイアログ（対話）
- ・西と東の会話運営の対比

などです。皆様お誘いあわせの上、ご来場ください。

日時：6月16日（金）3限（13時～14時30分）

会場：関西大学千里山キャンパス

第1学舎1号館 「千里ホール A」

一般参加歓迎・参加費無料

講師：小田嶋 隆（おだじま たかし）氏

（コラムニスト・文学部客員教授）

プロフィール：

1956年生まれ、早稲田大学教育学部卒、
主な著作

『地雷を踏む勇氣 人生のとるにたらない警句』
（技術評論社、2011）

『その「正義」があぶない。』（日経 BP 社、2011）

『場末の文体論』（日経 BP 社、2013）

『超・反知性主義入門』（日経 BP 社、2015）

『ザ、コラム』（晶文社、2016）など多数。

